

平成 24 年（2012 年）6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（4 日目）

平成 24 年 6 月 18 日（月）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	唐 真 弘 安 (自民・無所属 ・改革の会)	1 最近の県議 選について	去る 6 月 10 日の沖縄県議会議員選挙では、那覇市の投票率が 50 パーセントを割り、48.12 パーセントと発表されている いかなる理由があるにせよ、本市の民主政治の成長発展を思うと、重大な民主政治の危機の意味を持っていると思慮する このような投票率では、いくら政治行政の側からまたは与野党共に崇高な精神や理論を声高に強く主張しても、しょせん半数以上の有権者が参加しない民主政治にはそれなりの軽薄さが伴うものである 今後、那覇市の選挙を思うと「どうにかせんといかん」と考えるが、亀島賢優選挙管理委員長の所見を述べてもらいたい。申し添えるが、選挙は民主主義、主権在民、民意尊重主義等のすべての入り口であると思う
		2 首里城管理 移管について	首里城は、琉球の祖先達が 600 年にわたって何回かの火災による焼失を乗り越えて民族の誇り、この国の誇りの象徴（シンボル）として受け継がれてきた沖縄県民すべての精神的支柱である。この首里城が、日本国の二度とやってはいけない国策としての戦争により完全焼失した。よって、日本国の責任において、沖縄県の日本復帰 20 周年記念事業として首里城を復元した。今年の復帰 40 周年に当たり野田総理大臣は、首里城の管理を 5 年後に国から県へ移管すると発表した 本員は、中核市那覇市の自尊心に鑑みて本市那覇市が地元にある首里城を管理運営すべきと思う。当局の見解を伺う
		3 佐藤惣之助 詩碑について	那覇市首里赤平町の虎瀬公園内にある佐藤惣之助先生の詩碑をもともとあった首里城へ移設するよう再び訴える。見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 県管理河川の ずさんな状態について	首里末吉町の川崎橋から眺める安謝川の伸び放題の雑草が余りにもひどすぎる。那覇市を流れる川であっても管理責任は県にあるが、県へずさんな状態を改めさせるのは本市の責任である。当局の答弁を求める
		5 経済問題について	経済は内需と外需によって成り立っているが、我が国日本経済の内需外需の割合はどうなっているのか。また沖縄県及び那覇市の内需外需の割合はどうなっているのか 内需外需の状況を見ながら本市経済発展に必要と思われる条件整備は何か
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 公園行政について 2 道路行政について 3 首里交番について 4 大名児童クラブについて 5 住宅行政について	公園は、市民の災害時には避難場所である。夜間でも安心して避難できるよう、公園へのソーラー外灯の設置について伺う 石嶺駅前線の整備計画について伺う 首里交番の建て替え計画について伺う 平成 25 年の大名小学校校舎改築に伴い、大名児童クラブは転出することになる。学校校舎は、運動場に仮設のプレハブを設置する 工事期間中、大名児童クラブも設置できるのか伺う（場所の確保） 大名市営住宅建替事業の住民説明会が終って 1 棟～5 棟の抽選会が行われた。157 世帯が移転中であり、民間アパート等への移転も進められている。その経過について伺う (1) 157 世帯入居が決定したのか (2) 首里地域団地内の空き部屋に入居しているのか (3) 保育園に通う入居者の抽選については大名市営住宅へ優先させるべきと考えるがそれについて伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	花 城 正 樹 (民 主 党)	1 子どもたちの読書活動について	(1) 子どもたちの読書の意義について伺う (2) 市立図書館、学校図書館における子どもたちの読書活動の取り組み（ハード面、ソフト面）について伺う
		2 新庁舎について	(1) 新庁舎における県都那覇市らしさは、どこに表現されているか伺う (2) 琉球赤瓦や龍柱、龍樋、守礼の門をモチーフにしたもの等、沖縄のシンボリックな施しが必要ではないか、見解を伺う
		3 しまくとうば継承について	(1) 言語教育の意義について伺う (2) ハイサイ運動を学校現場における朝のあいさつ運動や授業のスタート時に盛り込むではどうか、見解を伺う (3) 芸能小劇場の設置について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 緊急医療情報キットについて 2 介護行政について 3 自然環境の保全について	(1) 「緊急医療情報キット」事業の実施状況とその課題を伺う (2) 「緊急医療情報キット」事業の対象者は高齢者であるが、高齢者に限らず災害、もしくは外出先で何らかの事故に遭遇した際は本人の医療情報、例えば持病、服用している薬、かかりつけの医院、また緊急連絡先等の情報が、救急隊員や医師などにすぐ伝わると素早い対応ができる そのような情報が記入されたシートのようなものを救急時に備えて所持できれば大変有用だと思うが、本市で市民対象に取り組めないか伺う (1) 介護保険制度の改正に伴い、「24 時間対応の定期巡回、随時対応サービス」が導入されているが、その意義を伺う (2) 本市はまだ実施していないが、どんな課題があるのか伺う (1) 末吉公園の緑は市民にとって大変貴重な財産である。5～6月になるとホタルが飛び交い、その他貴重な生物も生息している その環境をいつまでも守り続けていくための取り組みはどのように行っているのか伺う (2) 先日、新聞の投書に、末吉の杜が墓の建設などによって破壊されていっているのを憂い、何とかしなくてはならないとの意見が掲載されていた もちろん、これは当局に問い合わせると公園敷地外とのかことのようにであるが、せっかくの森林が破壊されるのは残念である 当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 通学路の安全について	県立沖縄工業高等学校の正門の前の道路、そして近くのバス通りは狭隘であるが、自動車の抜け道にもなっているので大変交通量が多い 朝はこの道路を松川小学校に向かう子どもたちが多く、自転車や徒歩の高校生も多い。以前からその危険性が指摘されているが、どのような取り組みが出来るのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	高 良 正 幸 (自 民 党 新 風 会)	1 観光行政について	外国人観光客受入サポート事業について (1) 語学講習会の具体的な内容を伺う (2) サポート要員の体制と役割を伺う (3) クルーズ船入港時のサポートを伺う (4) 今後の外国人観光客受け入れ事業の課題を伺う
		2 公園行政について	桜の名所づくり事業について (1) 当該事業の意義とこれまでの経緯を伺う (2) 事業予定地域と小祿森口公園への実施計画はあるのか伺う
		3 文化行政について	文化芸術発信拠点施設整備事業(パレット)について (1) 一括交付金に振り替える前の計画案と新事業についての相違を伺う (2) 備品の買い替えで、ピアノ購入費が特に高価に思うが、見解を伺う (3) ピアノの買い替え後、現在のピアノを他のホール等に有効活用は出来ないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	下 地 敏 男 (社 社 連 合)	1 戦没者遺族のDNA鑑定実施について 2 動物愛護行政について 3 消費電力監視システムについて 4 福祉行政について	沖縄戦における戦死者の数は正確に把握されていないが沖縄県援護課の推計では、米軍・日本軍・一般住民の総数は 20 万 666 人になっている 戦後 67 年、遺族も高齢化し変化も激しい社会状況の中で、遺骨を遺族の元へ返す遺族のDNA鑑定実施を急ぐ必要がある 本市の取り組みはどうなっているか伺う 動物愛護行政を推進させることで、本市の犬・猫の殺処分頭数を減少させ、人と動物の調和の取れた共生社会の実現のため以下質問する (1) 捕獲した犬、保護した猫の収容施設の場所や施設計画について (2) 平成 23 年度の犬・猫の最終処分費について 庁舎や小中学校などの公共施設において、無駄な消費電力を抑え、削減するデマンド管理の導入状況について伺う 保護観察中で、地域社会に貢献活動を行うことで立ち直ることを目的にした、社会貢献活動の公園などでの取り組みについて伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	久 高 友 弘 (自民・無所属 ・改革の会)	障害福祉につ いて	(1) 那覇市障害者福祉センター条例第 3 条第 1 項第 2 号「障害者に関する各種の相談事業」は、平成 18 年度、19 年度、20 年度「那覇市地域活動支援センターⅡ型事業委託契約書」の第何条に規定されているか伺う また、「那覇市地域活動支援センターⅡ型事業実施要綱」の第何条に規定されているか伺う (2) 那覇市地域活動支援センターⅡ型事業委託契約書で規定した那覇市障害者福祉センター条例第 3 条第 1 項第 3 号「障害者に対する機能訓練事業」は「地域生活支援事業補助金及び障害程度区分認定等事業費補助金交付要綱」に定める交付の対象である地域生活支援事業実施要綱に基づき行われる事業か伺う (3) 平成21年 3 月24日、那覇市と社団法人那覇市身体障害者福祉協会との間で締結された那覇市障害者福祉センター基本協定書の中に、那覇市障害者福祉センター管理運営委託料として総額 2 億770万円が組まれているが、その金額の積算根拠を伺う また、基本協定書が部長決裁の理由を伺う (4) 那覇市が厚生労働大臣へ提出した平成21年度、22年度、23年度「地域生活支援事業費補助金及び障害程度区分認定等事業費補助金に係る事業実績報告について」の関係書類「歳入歳出決算書（見込書）」に記載されている地域活動支援センターⅡ型事業の3,340万円の決算書は那覇市に存在するか伺う (5) 平成21年度実績報告書で、地域活動支援センターⅡ型事業の事業費は3,340万円と報告されている。関係書類の平成21年度歳入歳出決算（見込）書抄本では地域活動支援センターⅡ型事業は4,154万円となっている。どちらが正しいか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(6) 国が示した地域活動支援センターⅡ型事業費900万円を那覇市は3,340万円で事業者と委託契約した。その結果、平成18年度は1,220万円、平成19年度から24年度現在まで毎年2,440万円を市の負担額として一般財源から支出し、1億円以上のムダな予算が使われた。なぜそうなったか、理由を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	山城 誠 司 (自民党新風会)	1 防犯行政について 2 観光行政について 3 カヌチ棒について	昨今、事件・事故のスピード解決、犯罪防止の観点から防犯カメラの設置が普及している。本市の歓楽街（または繁華街）における防犯カメラの設置状況と今後の計画について伺う 一括交付金を活用して行われる観光事業について以下伺う (1) 歴史散歩道整備事業 (2) 琉球国王「王冠」複製事業 (3) 国際通りに設置される大型ビジョン (4) マチグラー屋台村構想事業 (5) W i - F i 整備事業について伺う 那覇大綱挽の「カヌチ棒」を新庁舎の玄関に設置し、那覇市の大綱挽を P R してはどうか。見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 24 年 6 月 18 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	平 良 識 子 (社 社 連 合)	1 那覇市療育センターについて 2 「子どもの貧困」について 3 戦争遺跡の保存・活用について	那覇市における発達支援を要すると推定される児童数は、年間約200人推定されること。また現在の療育センター通園利用児童数は130人、待機児童は約30人いることが、平成24年2月定例会の部長答弁より、明らかとなった 療育センターの支援が必要とされる子どもの待機児童の解消は急務であり、子と親が通園しやすい環境整備の上でも、これまで何度も、分園設置を提案してきた。銘苅庁舎利活用計画のなかで、分園の設置を検討して欲しい。見解を伺う 2012年5月、国連ユニセフ研究所が発表した子どもの貧困国際比較結果によると、日本の子どもの相対的貧困率は、OECD（経済協力開発機構）の加盟先進国20カ国中、4番目に高い (1) OECD発表の計算方法による、那覇市における子どもの相対的貧困率を問う (2) 県中央児童相談所における相談処理件数に占める那覇市の割合を問う (3) 那覇市は来年度、中核市に移行する。「子どもの貧困」の解決と支援拠点として、児童相談所を設置する必要があると考える。見解を伺う (1) 第32軍司令部壕は、埋蔵文化財である。市は、戦争文化財の指定に向けて、調査が必要と考える。見解を伺う (2) 平和学習の場として活用されていたことぶき山海軍司令部壕の利用状況と、今後の活用計画について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 観光と経済政策について	観光と経済政策の研究及び支援拠点として、中国の上海や福州市へ、那覇市の海外事務所を設置し、今後の誘客及び広報等の活動を活発化し、さらには両地域の経済活動のネットワークの拠点にすることを提案する。見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長